

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 ☎763-5110
会長 新美 敢
幹事 堀江宏輝
会報委員長 魚津常義

No. 47

ロータリーに活力を——あなたの活力を

PUT LIFE INTO ROTARY — YOUR LIFE

1988～89年度 R I 会長 ロイス・アビー

第339回例会 平成元年 6月6日(火) 晴

- ◇ “君が代”
- ◇ “それでこそロータリー”
- ◇ 出席報告
会員 60(58)名 出席 42名
出席率 72.41%
前回 5月30日 (修正出席率)96.55%
- ◇ ビジター紹介
名古屋東RC 余語 栄三特別代表 他7名
- ◇ お誕生日祝福
魚津君(6/11)
- ◇ ニコボックス
特別代表 余語 栄三君 長らくごぶさたしました。
加藤 大豊君、太田 茂君 千種警察署 後田署長さんを御歓迎申し上げます。
秋山 茂則君 中国人民政府の招待で5月30日～6月3日まで、上海、蘇州、無錫へ行ってきました。
中山 信夫君 先週の土曜日、二男が交通事故にあい、一日加藤外科に入院しました。幸い大したこともなくホッとしています。加藤敏昌さん、千種警察署さん、お世話になりました。
鈴木 正男君 去る3日、日本公認会計士協会東海会会長を任期満了により無事退任致しました。
魚津 常義君 誕生日祝い。
- ◇ 堀江幹事報告
1. ロータリーの友6月号とロータリー手帳がきておりますのでお帰りにお持ち下さい。
- ◇ 米山奨学生挨拶
台湾からまいりました張國華です。現在、名城大学法学研究科博士後期課程で行政法学を専攻しています。これから2年間お世話になります。よろしくお願ひいたします。
カウンセラー 大口 弘和君

◇新美会長挨拶

私の任期も余すところ1ヶ月になりました。ここまで何とか凌いでこれましたのも会員の皆さんが温かくご助力頂いたからであります。一つの輪になると言うことは中々難しいものですが月日の立つ内にきっと成熟して参りましょう。

さて先週の金曜日6月2日の夜NHKのTV番組で「情報世紀への選択」と題した討論会の中で、タイ(バンコク)、アメリカ(ロス)、ガーナ(アクラ)、フランス(パリ)そして日本からは東京の子供たち50人が、地球から36,000 kmに浮かんだ通信衛星を使って同時に5ヶ国の言葉でC. Wニコルさん作詞の「Our Song Your Song」の大合唱を試みていました。人工衛星から戻って来るのに0.3秒のズレがあるようですが情報処理、通信の技術がこれを解決し4つの大陸と日本の子供が一つになって歌っているのを聞いて何と言う素晴らしいことだろうと感激を致しました。皆さんの中にもきっと見ておられた方も多いただろうと思いますが情報伝達技術の発展と共に世界が小さくなり、我々に地球の中の1人としての責任感の様なものを見せてくれた訳です。又国立京都国際会議場では米国のコーネル大学教授であるカールセーガン博士によるサテライト・サイエンスセミナーが行なわれ、オゾン層の破壊に関する事が話されていました。例えば火星には微生物さえ居ない、それは地球の様にオゾン層がなく太陽からの紫外線を遮るものがないから、また今よく言われる地球の温室効果あるいは温暖化等について話されこの二つとない地球の重要性を訴え人間にとって無害の筈のフロンガスによるオゾン層の破壊、日本が率先してアマゾンの熱帯雨林を良い木材を得るために指

導的に破壊しているとの批判もありましたが日本は2001年までにフロンガスの製造を止めるとしている事からしても現地人による住宅の建設など他にも色々な要素があると思います。今や地球の規模で環境問題は考えて行かなければならない時代に入ったには違いはありません。国境を越え地球人としての認識をもってことに処して行かなければなりません。国境を取り除いては呉れないでしょう。

私たちはロータリアンとして地球規模での奉仕の精神を生かし世界平和に少しでも寄与出来れば幸いです。その為にはクラブの中のより一層の理解と和が強調されなければならないと思っております。これからもどうか皆さんのお仲間として楽しいクラブ作りの作業に従事させて頂けます事をお願い致します。ご挨拶と致します。

◇ 講演

“欧米の犯罪情勢”

千種警察署長

後田 義勝 氏 (紹介 加藤(大)君)



本日はお招きをいただき誠に光栄に存じております。また、千種ロータリーの皆様には、日頃警察運営等に大変ご支援をいただき厚く御礼申し上げます。次第であります。

さて、皆様には多くの方が海外旅行を経験され、日本と外国の治安情勢の違いを肌で感じられていると思いますが、私も7年前の、当時警察本部捜査第三課長の折りにスペインで開催されたICPO(国際刑事警察機構)の年次総会に出席し、併せてヨーロッパ6ヶ国の犯罪情勢を視察してまいりました。

まず今日の情勢を判断する必要から新しいデータを取り寄せましたが主要犯罪の国際比較では7年前と大差ありませんでした。

この比較は、「犯罪率」、つまり犯罪の発生数を人口で割った数字を基として倍率を出して行いますが、その概要を都市別で見ますと、

○殺人では、名古屋の1に対し、ニューヨークが18倍、ロンドンが10倍、西ベルリンとパリが各5倍

○強盗では、名古屋の1に対し、ニューヨークが492倍、ロンドンが121倍、西ベルリン52倍、パリ193倍

の状況で、欧米の都市の治安の悪さ、危険性の高さがお分かりのことと思います。

私が訪れたヨーロッパの都市では、特に、ローマ、パリ、ロンドンの治安の悪さが目につきました。

○ローマは、統計数字が入手出来ず数字的な比較が出来ませんでしたが、政治、経済が

不安定で、政府要人の誘拐殺人等の凶悪犯をはじめ、特に泥棒王国の感がいたしました。街に停めてあるオートバイは鉄の鎖でビルの排気孔の鉄パイプ等に連結してあり、路上駐車 of 自動車のカーラジオは取り外して運転者が携行している等、自衛手段がとられておりました。

○パリでは、膚の色が違った人種の多いことが印象に残っております。

○観光地の広場で「広げた新聞紙」を手に持った若者の異様なグループに会いましたが、ユーゴ人の暴力スリ団とのことでした。また、メトロと呼ばれるパリの地下鉄は市民の足として有名ですが、年間700件前後の強盗が発生しており、夜間に郊外までの足としては、タクシーが安全だと感じました。

○ロンドンでは、黒人の出産率の高さが問題となっていました。既に人口の半数近くを黒人が占め、失業率の高いことから、昼間でも裏道は強盗に襲われる危険があるとのことでした。先程のデータを7年前と比べてみたところ、ロンドンの犯罪率のみが殺人で2倍、強盗で3倍に跳上がっており当時の心配事が現実のものとなっている感じがしました。

ところで、専門家や評論家によれば、日本の治安の良いことの理由として、

○日本人という単一民族の島である。

○法律により、銃器類の所持が禁止されている。

○検挙率が高く、抑止効果が働いている。

などが言われておりますが、私は、違った角度から、「警察に対する国民の協力の度合い」の違いを痛感したのであります。EC加盟諸国では、テレビで事件ものを扱い、これには警察も捜査資料を提供し、賞金もつけて、国境を越えての情報収集が図られておりましたが、検挙率の低さがこの問題の厳しさを物語っていると思いました。犯罪のない平穏で、安全な生活、これは市民の全ての願いであります。警察も最善を尽くしますが、業界のリーダーであり、知名士である皆様方の変わらぬご理解とご支援を切に希望し、終わりとさせていただきます。

◇ 例会変更のお知らせ

名古屋瑞穂RC 6/22(木)夜間例会(下期反省会)の為、かすが荘にてPM6:00より

名古屋中RC 6/26(月)第4回F.S.M.の為、PM6:00より

名古屋空港RC 6/26(月)ファイヤサイドミーティングの為、かすが荘にてPM6:00より

◇ 次回例会(6月13日)

クラブフォーラム(地区協議会報告)

◇ 次々回例会(6月20日)

友愛の日(立食例会)